

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成27年3月26日(2015.3.26)

【公開番号】特開2014-158852(P2014-158852A)

【公開日】平成26年9月4日(2014.9.4)

【年通号数】公開・登録公報2014-047

【出願番号】特願2014-43442(P2014-43442)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月5日(2015.2.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が打ち込まれる遊技領域が前面に形成される遊技盤と、
前記遊技領域に設けられ、枠状に形成された枠状装飾体と、
所定の演出画像を表示可能な表示領域を有し、前記枠状装飾体の開口部を通じて視認可能とする表示装置と、
 所定の判定条件が成立したことに基づいて抽選を行う抽選手段と、
 前記抽選手段の抽選結果が当たりであるときに遊技者に利益を付与する利益付与状態に制御する利益付与状態制御手段と、を備え、
 前記利益付与状態制御手段により前記利益付与状態に制御するときに前記表示領域にて特定の結果を表示する遊技機において、
前記抽選手段の抽選結果に基づいて所定の表示内容が設定された表示パターンを決定する表示パターン決定手段と、
前記表示パターン決定手段により決定された表示パターンに基づいて前記表示領域の表示制御を行う表示制御手段と、
 光を発する発光体を有し、該発光体を用いた発光動作が行われる発光部材と、
前記発光部材を、前記表示領域の前方の可動位置と前記表示領域の側部に近接する待機位置との間で駆動させる駆動手段と、
前記枠状装飾体の開口部における少なくとも前記表示領域の前方を覆うように設けられ、光透過性を有する板状の奥板と、
前記駆動手段により前記発光部材を前記表示領域の前方の前記可動位置に駆動させて該発光部材を前記奥板の後方に位置させるとともに、前記発光部材の発光が前記奥板を介して遊技者に視認可能とされる第 1 の発光演出を実行する第 1 発光演出実行手段と、
前記駆動手段により前記発光部材を前記待機位置に駆動させて前記発光部材の発光が前記奥板を介することなく遊技者に視認可能とされる第 2 の発光演出を実行する第 2 発光演出実行手段と、を備え、
前記第 1 発光演出実行手段は、前記表示パターン決定手段により前記表示パターンとして特定の表示パターンが決定されたことに基づいて前記第 1 の発光演出を実行することを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記遊技領域に向けて遊技球を打ち込む発射手段を備えることを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 3】

乱数を取得する乱数取得手段を備え、

前記抽選手段は、前記乱数取得手段により取得された乱数に基づいて前記抽選を行うことを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

ところで、上記装飾物を設けた遊技機では、ホール等で遊技者が遊技を行うように客寄せを目的とし、装飾物による装飾効果をより一層高めることで、遊技機を目立たせる傾向にある。例えば、装飾物による装飾効果を高めるために、装飾物における発光体の発光輝度を強くする方法があるが、そのような方法であっても、遊技興趣の低下を招くおそれがあった。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、上記した事情に鑑みなされたもので、その目的とするところは、遊技興趣の低下を抑制し得る遊技機を提供することにある。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記した目的を達成するために、請求項 1 に係る発明においては、遊技球が打ち込まれる遊技領域が前面に形成される遊技盤と、前記遊技領域に設けられ、枠状に形成された枠状装飾体と、所定の演出画像を表示可能な表示領域を有し、前記枠状装飾体の開口部を通じて視認可能とする表示装置と、所定の判定条件が成立したことに基づいて抽選を行う抽選手段と、前記抽選手段の抽選結果が当たりであるときに遊技者に利益を付与する利益付与状態に制御する利益付与状態制御手段と、を備え、前記利益付与状態制御手段により前記利益付与状態に制御するときに前記表示領域にて特定の結果を表示する遊技機において、前記抽選手段の抽選結果に基づいて所定の表示内容が設定された表示パターンを決定する表示パターン決定手段と、前記表示パターン決定手段により決定された表示パターンに基づいて前記表示領域の表示制御を行う表示制御手段と、光を発する発光体を有し、該発光体を用いた発光動作が行われる発光部材と、前記発光部材を、前記表示領域の前方の可動位置と前記表示領域の側部に近接する待機位置との間で駆動させる駆動手段と、前記枠状装飾体の開口部における少なくとも前記表示領域の前方を覆うように設けられ、光透過性を有する板状の奥板と、前記駆動手段により前記発光部材を前記表示領域の前方の前記可動位置に駆動させて該発光部材を前記奥板の後方に位置させるとともに、前記発光部材の発光が前記奥板を介して遊技者に視認可能とされる第 1 の発光演出を実行する第 1 発光演出実行手段と、前記駆動手段により前記発光部材を前記待機位置に駆動させて前記発光部材の発光が前記奥板を介することなく遊技者に視認可能とされる第 2 の発光演出を実行する第 2 発光演出実行手段と、を備え、前記第 1 発光演出実行手段は、前記表示パターン決

定手段により前記表示パターンとして特定の表示パターンが決定されたことに基づいて前記第1の発光演出を実行することを特徴とする。

また、請求項2に係る発明においては、前記遊技領域に向けて遊技球を打ち込む発射手段を備えることを特徴とする。

また、請求項3に係る発明においては、乱数を取得する乱数取得手段を備え、前記抽選手段は、前記乱数取得手段により取得された乱数に基づいて前記抽選を行うことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

このように、請求項1記載の遊技機によれば、発光部材を、表示領域の前方の可動位置と表示領域の側部に近接する待機位置との間で駆動させる駆動手段と、枠状装飾体の開口部における少なくとも表示領域の前方を覆うように設けられ、光透過性を有する板状の奥板と、駆動手段により発光部材を表示領域の前方の可動位置に駆動させて該発光部材を奥板の後方に位置させるとともに、発光部材の発光が奥板を介して遊技者に視認可能とされる第1の発光演出を実行する第1発光演出実行手段と、駆動手段により発光部材を待機位置に駆動させて発光部材の発光が奥板を介することなく遊技者に視認可能とされる第2の発光演出を実行する第2発光演出実行手段と、を備え、第1発光演出実行手段は、表示パターン決定手段により表示パターンとして特定の表示パターンが決定されたことに基づいて第1の発光演出を実行することができる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の遊技機においては、遊技興趣の低下を抑制し得る遊技機を提供することができる。